

令和8年度

学校説明会

令和8（2026）年4月24日

札幌市立西岡中学校

令和8年（2026年）4月24日（金）資料配付

資料は当日の配付とさせていただきます。ご参加できなかったご家庭の皆様には、ホームページにてご確認いただきます。ご覧いただきました資料の内容で、ご不明な点などがございましたら中学校までご連絡ください。

1、 札幌市の子どもたち

知・徳・体の調和のとれた育ちを推進します。

学ぶ力の育成では

分かる・できる・楽しい授業づくりの充実を進めます。

- ①「子どもが自ら考え、判断し、表現する学習活動」の充実
- ②「自分への自信をもたせるきめ細かな指導」の充実



豊かな心の育成では

互いに尊重し、支え合いながらよりよく生きようとする態度を育みます。

- ①考え、議論する徳の充実
- ②命を大切にする指導の充実
- ③いじめの防止・早期発見・対処の取組
- ④不安や悩みを抱えた子どもに対する教育相談体制の構築

健やかな体の育成では

生涯を通じて運動に親しむための基礎を培うとともに、積極的に心身の健康の保持増進を図る資質や能力を育みます。

- ①体力・運動能力の向上
- ②部活動の充実
- ③食育など、健康に関する指導の充実



生きる力 **たくましく生き抜く力** 希望や夢をえがける学校づくり

2、 札幌市立西岡中学校

- 学校教育目標 **豊かな人間性を身につけ ^{あした}たくましく未来を拓く生徒**
～生徒自らが主体的に努力し身につける 自分の未来も社会の未来をも～

- 学校経営の基底 **信頼と敬愛**

●具体的目標

1. 生命を尊び、互いを認め、協力する生徒 (徳)
2. 社会の変化に対応できるよう自ら進んで課題を見つけ、解決のために
(論理的に思考し、適切に判断し、豊かに表現する) 力を発揮できる生徒 (知)
3. 温かい心をもって多様な価値観を認め合うことや美しいものに感動できる生徒 (情)
4. 開拓者精神を受け継ぎたくましく生きようとする強い意志を持つ生徒 (意)
5. 心身ともに健康で自己管理できる生徒 (体)

●目指す生徒像 (求める生徒像)

1. 自ら学び、解決する力を発揮する生徒 (知)
2. 生命を尊び、互いを認め、協力する生徒 (徳)
3. 心身ともに健康で自己管理できる生徒 (体)

◇信頼される学校をめざして

生徒にとって・・・「この学校で学ぶことができて良かった。もっと頑張ろう！」
保護者・地域にとって「この学校があって良かった。いろいろな面で協力したい！」
教職員にとって・・・「この学校に勤めて良かった。更に、努力してみよう！」

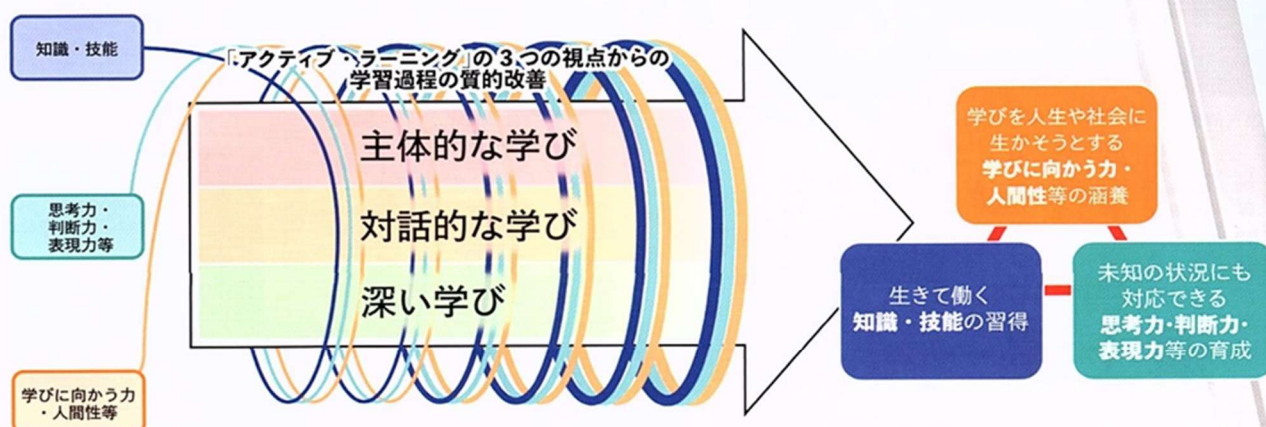
※これらの願いを込めて、保護者・地域の皆様とともに教育活動に取り組んでまいります。

2026年度 本校の生徒 に身に付けさせたい力

- (1) 学び方を学ばせる・・・学校でも家庭でも自ら学習できる力
- (2) コミュニケーション能力・・・自分の思いや考えを伝えたり、受け取ったりする力
- (3) 思考・判断・表現力・・・より良く考え、正しく判断し、表現する力
- (4) 社会（人）とつながる力・・・地域社会や世の中に意識を向け、考え、実践し、心をつなげる力
- (5) 自分の将来像を描く力・・・価値を生みだし、対価を受け取るにより自己有用感を高める

◆「アクティブ・ラーニング」の3つの視点を明確化することで、授業や学習の改善に向けた取組を活性化することができる。これにより、知識・技能を生きて働くものとして習得することを含め、育成を目指す資質・能力を身につけるために必要な学習過程の質的改善を実現する。

◆資質・能力は相互に関連しており、例えば、習得・活用・探究のプロセスにおいては、習得された知識・技能が思考・判断・表現において活用されるという一方通行の関係ではなく、思考・判断・表現を経て知識・技能が生きて働くものとして習得されたり、思考・判断・表現の中で知識・技能が更新されたりすることなども含む。



※ 基礎的・基本的な知識・技能の習得に課題が見られる場合においても、「深い学び」の視点から学習内容の深い理解や動機付けにつなげたり、「主体的な学び」の視点から学びへの興味や関心を引き出すことなどが重要である。

図1 資質・能力の育成と主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」の視点）の関係（イメージ）

（中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）」（2016年12月21日）の補足資料を元に作成）

（新学習指導要領（令和3年度完全実施）より）

<本年度の重点>

- 「本時のねらい」の提示と「学習のまとまりごとの振り返り」によって指導と評価の一体化を図り、生徒の課題意識と学習意欲を高める
- プレゼンテーションや意見交流の場面での「アウトプット」を重視し、「自分の言葉で表現する力」を伸ばす
- 「フォーサイト手帳」の活用により、生徒の実態に即した指導と家庭との協力的な関係を深め、見通しをもった学習活動を支える
- 「小中一貫した教育のグランドデザイン」に基づき、課題探究的な学習と継続的な子ども理解に努め、小学校と連携して『確かな学力』の定着を図る
- さっぽろっ子「学び」のススメ『まほうのかいわ』を保護者と共有し、家庭と学校が連携して子どもたちの意欲を高めていきたい

3、学習について

| | 6時間日課 | 5時間日課 |
|-------|-------------|-------------|
| 生徒登校 | 8:15 ~ | 8:30 |
| 朝の会 | 8:30 ~ | 8:35 |
| 西岡タイム | 8:35 ~ | 8:45 |
| 第1校時 | 8:55 ~ | 9:45 |
| 第2校時 | 9:55 ~ | 10:45 |
| 第3校時 | 10:55 ~ | 11:45 |
| 第4校時 | 11:55 ~ | 12:45 |
| 給食準備 | 12:45 ~ | 12:55 |
| 給食 | 12:55 ~ | 13:20 |
| 昼休み | 13:20 ~ | 13:35 |
| 第5校時 | 13:40 ~ | 14:30 |
| 第6校時 | 14:40~15:30 | |
| 帰りの会 | 15:35~15:40 | 14:35~14:40 |
| 清掃 | 15:40~15:55 | 14:40~14:55 |

<日課表について>

- ◇中学校の1校時は「50分授業」です。
- ◇「西岡タイム」には「朝読書」を行います。
- ◇【放課後】は、委員会・学級活動などを16:40まで行うことがあります。
- ◇「部活動」は、通年で18:30まで、体育館の割り当て時間等により、各部で終了時間が違う場合もあります。
- ◇休み時間は10分間、「授業準備の時間」ととらえて過ごすようにしています。
- ◇学習道具の軽量化を図るため、生徒一人一人にBOXを準備しています。入りきらない場合は、コート掛けにトートバックなどを掛けています。

<フォーサイト手帳について>

※重点の一つとして「学習記録シート」に取り組んでいます。

- ◇自らの目標や目的をもって、授業にのぞんでいますか？
- ◇忘れ物はしていませんか？ メモの習慣と前日準備を！
- ◇提出物や宿題・課題は、期日を守れていますか？
- ◇わからないことをそのままにしない？
先生に質問してみよう！
- ◇毎日、30分でも1時間でも机に向かう（家庭学習）
習慣ができていますか？

～ご家庭でもぜひ話題にしてください～



(フォーサイトの記入例)

全国学力学習状況調査から

※全国的な分析から、「学力を高めるための家庭での取組」として次の点があげられています。

- ◇家庭での会話が深い
- ◇テレビなどを見る時間のルールを決めている
- ◇テレビゲームをする時間を制限している
- ◇こどもに本を読むようにすすめている
- ◇こどもに最後までやり抜くことの大切さを伝えている
- ◇自分の考えをしっかりと伝えることを重視している
- ◇人の役に立つ人間になることを重視している

※「見通しを持つ」「計画的に」「時間を大切に」を目指し、ご家庭との協力体制を大切にしていきます。

＜評価評定について＞

各教科で観点ごとに、それぞれの目標をどれだけ達成したかをABCで評価します。

「十分に満足できる」と判断されるものには、 「A」 (達成率 70%以上)
 「概ね満足できる」と判断されるものには、 「B」 (達成率 70%未満～50%以上)
 「努力を要する」と判断されるものには、 「C」 (達成率 50%未満)

各教科の評価の観点

| 教科 | 観点 | 観点の趣旨・学習のめあて |
|----|---------------|---|
| 国 | 知識・技能 | 社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使っている。 |
| | 思考・判断・表現 | 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを深めたりしながら言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとしている。 |
| 社 | 知識・技能 | 社会的事象について理解し、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べ、まとめている。 |
| | 思考・判断・表現 | 社会的事象の意味や意義を多面的・多角的に考え、課題解決に向けて学びを深めている。 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に解決しようとしている。 |
| 数 | 知識・技能 | 基礎的な概念や原理などを理解し、事象を数学化して解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 |
| | 思考・判断・表現 | 事象を論理的に考察し、数学的な表現を用いて的確に表す力を身に付けている。 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 |
| 理 | 知識・技能 | 自然の事象について基本的な概念や原理などを理解し、観察や実験に関する操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 |
| | 思考・判断・表現 | 自然の事象から問題を見だし、観察や実験から得られた結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究している。 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 自然の事象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |
| 音 | 知識・技能 | 曲想と音楽の構造や背景との関わりについて理解し、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 |
| | 思考・判断・表現 | 音楽について知覚したことと感受したこととの関わりを考え、表現への思いや意図をもって音楽のよさを味わっている。 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 |
| 美 | 知識・技能 | 対象や事象を捉える造形的な視点について理解しているとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 |
| | 思考・判断・表現 | 造形的なよさや表現の意図と工夫について考え、主題を生み出し豊かな発想で構想を練ったり、美術に対する見方や感じ方を深めたりしている。 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 美術の創造活動の喜びを味わい、表現及び鑑賞の幅広い学習活動に主体的に取り組もうとしている。 |

| | | |
|-----|---------------|---|
| 確 | 知識・技能 | 運動・健康・安全の合理的な実践や、生涯にわたって豊かに実践するための理論について理解し、特性に応じた基本的な技能を身に付けている。 |
| | 思考・判断・表現 | 課題を発見し、科学的な思考による合理的な解決に向けて工夫し、それらを適切に表現している。 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 運動の合理的な実践や、自他の健康の保持増進や回復についての学習に、主体的に取り組もうとしている。 |
| 披・處 | 知識・技能 | 生活と技術に係る知識と技能を身に付けている。 |
| | 思考・判断・表現 | 生活や社会の中から課題を設定し、解決策を構想して解決する力を身に付けている。 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 課題の解決に主体的に取り組み、生活を工夫し実践しようとしている。 |
| 護 | 知識・技能 | 言語の働きなどを理解するとともに、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。 |
| | 思考・判断・表現 | コミュニケーションを行う状況に応じて、外国語で簡単な情報や考えなどを伝え合っている。 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 |

5段階総合評定

観点別の評価・・・各教科におけるお子さまの学習状況を分析的にとらえる
 評 定・・・各教科におけるお子さまの学習状況を総合的にとらえる

| 観点別学習状況の評価 (観点ごとの評価) | | 評定 | | 達成率 |
|-------------------------|---|-----------|---|-----|
| 十分満足できる | A | 特に程度が高い | 5 | 85% |
| | | 十分満足できる | 4 | |
| 概ね満足できる | B | 概ね満足できる | 3 | 70% |
| 努力を要する | C | 努力を要する | 2 | 50% |
| | | 一層の努力を要する | 1 | |

<評価・評定の具体的な例>

| 教科 | 観点 | 達成率 | 評定 |
|----|---------------|-------------|----------------|
| ** | 知識・技能 | 達成率 70% [A] | [4] 達成率 72% |
| | 思考・判断・表現 | 達成率 74% [A] | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 達成率 72% [A] | |

| 教科 | 観点 | 達成率 | 評定 |
|----|---------------|-------------|----------------|
| ** | 知識・技能 | 達成率 85% [A] | [5] 達成率 85% |
| | 思考・判断・表現 | 達成率 88% [A] | |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 達成率 82% [A] | |



④ 観
 違 差 が 同 じ 場 合
 評 定 [A] も

＜テストについて＞

【教科テスト】

◆ 5教科を中心に各教科4回の教科テストを行います。実施回数や配点、解答時間は、各教科が定めます。現段階での今年度の実施は以下のように予定しております。

| | | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 英語 |
|--------------------|-------|-----|-----|----|-----|-----|
| 6/23(火) | 実施の有無 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| | テスト時間 | 45分 | 30分 | | 45分 | 45分 |
| 9/1(火) | 実施の有無 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| | テスト時間 | 45分 | 45分 | | 45分 | 45分 |
| 11/11(水) | 実施の有無 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| | テスト時間 | 45分 | 30分 | | 45分 | 45分 |
| 1/18(月) (3年生のみ) | 実施の有無 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| | テスト時間 | 45分 | 45分 | | 45分 | 45分 |
| 2/16(火) (1・2学年) | 実施の有無 | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| | テスト時間 | 45分 | 45分 | | 45分 | 45分 |

【学力テスト】

- ◆ 1・2年生・・・ 年間1回の実施 各教科45分間100点満点、合計500点満点
5月11日(月) 国 数 社 理 英
- ◆ 3年生・・・ 1学期に1回 各教科45分間100点満点、合計500点満点
5月11日(月) 国 数 社 理 英
2学期に3回 各教科50分間100点満点、合計500点満点
総合A 9月10日(木) 国 数 社 理 英
総合B 10月7日(水) 国 数 社 理 英
総合C 11月11日(水) 国 数 社 理 英

※すべての学力テストは北海道教育文化協会のもので採用しております。特に3年生の総合A・B・Cはその後の進路相談でも活用します。

＜学習評価の通知時期＞

＜通知表による通知内容一覧＞

| | 学習成績 (5段階評定) | 特別活動の記録 (生徒会役員・委員・係・部活動) | 出欠記録 | 担任所見 | 道徳評価 | 総合評価 |
|---------|-----------------|-----------------------------|------|------|------|------|
| 前期(9月末) | 前期9教科 | 前期分記載 | ○ | × | × | × |
| 学年末 | 学年末9教科 | 後期分記載 | ○ | ○ | ○ | ○ |

- ◆ 9教科の学習成績は、前・後期に、年間2回通知表でお知らせしています。
- ◆ 「道徳」「総合的な学習の時間」については、学習内容と評価を学年末にお伝えしています。
- ◇ 通知表の「担任所見」は学年末の1回とします。1・2学期の様子は期末懇談でお伝えします。
- ◇ 「得点通知表」の回収はせず、ご家庭で確認・保管していただきます。(配付日は行事予定表に掲載します。)

＜学習進度と評価資料＞

各教科の評定・評定にかかわる「評価資料」は、教科テストだけではなく提出物や日常の学習活動についても資料をとり、身につけた力を「3つの観点」から評価します。また、3つの観点の比率は、どの教科でも「1：1：1」になっています。

単元ごとのまとまりの中で、「3つの観点についてバランスよく」「評価が次の学びにつながるよう」に工夫して取り組んでいます。単に評価の数値を見るだけではなく、「なぜそのような評価になったのか」を確かめながら次の学習につなげていくことができるように、教科担任の先生としっかりコミュニケーションを取りながら、効果的に学習を進めてほしいと思います。

各教科の観点ごとの評価資料に関しましては、以下の表のとおりになっております。参考にしてください。なお、評価資料は年間の予定です。途中で変更される場合もありますので、ご了承ください。

| | 観点 | 評価資料 |
|----|---------------|---|
| 国語 | 知識・技能 | 教科テスト、漢字テスト、単元テスト、発表テスト、レポート課題、授業での取組 |
| | 思考・判断・表現 | 教科テスト、単元テスト、発表テスト、レポート課題、授業での取組 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 発表テスト、レポート課題、授業での取組、教科テストの再テスト |
| 社会 | 知識・技能 | 教科テスト、小テスト、課題(レポート・プレゼンテーション)、授業での取組 |
| | 思考・判断・表現 | 教科テスト、小テスト、課題(レポート・プレゼンテーション)、授業での取組 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 課題(レポート・プレゼンテーション)、提出物、授業での取り組み |
| 数学 | 知識・技能 | 単元テスト、レポート課題、学習活動の振り返り記述内容 |
| | 思考・判断・表現 | 単元テスト、レポート課題、学習活動の振り返り記述内容 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 単元テストの再テスト、レポート課題、学習内容の振り返り記述内容 |
| 理科 | 知識・技能 | 教科テスト、章テスト、実験レポート、観察、プリント類(3年生は+ノート) |
| | 思考・判断・表現 | 教科テスト、章テスト、実験レポート、観察、プリント類(3年生は+ノート) |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | プリント類(3年生は+ノート)、課題、実験レポート(ふり返り)、観察 |
| 音楽 | 知識・技能 | 実技テストの技能(歌唱・器楽)、各単元の小テスト |
| | 思考・判断・表現 | ワークシート、レポート課題、実技テストの表現の工夫(歌唱・器楽・創作) |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 授業や実技テストへの取組状況、各単元の振り返り、ワークシート |
| 美術 | 知識・技能 | 作品、ワークシート、制作過程、授業・制作の振り返り |
| | 思考・判断・表現 | 作品、ワークシート、制作過程、授業・制作の振り返り |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 作品、ワークシート、制作過程、授業・制作の振り返り |
| 保健 | 知識・技能 | 授業中の学習状況、技能の達成度、実技テスト、小テスト、ワークシート |
| | 思考・判断・表現 | 授業中の学習状況、学習課題の克服、グループ内の役割把握、小テスト、ワークシート |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 授業への取組状況(健康・安全)、ワークシート |
| 技家 | 知識・技能 | 作品、レポート、単元テスト(CBT)、ノート等提出物 |
| | 思考・判断・表現 | 作品、レポート、ノート等提出物 |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 作品、レポート、ノート等提出物、授業への取組 |
| 英語 | 知識・技能 | 教科テスト、小テスト、実技テスト、ワークシート |
| | 思考・判断・表現 | 教科テスト、小テスト、実技テスト、ワークシート |
| | 主体的に学習に取り組む態度 | 実技テスト、ワークシート、振り返り、提出物、授業への取組 |

現行の学習指導要領では、すべての教科で「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」という3つの観点によって評価が行われています。

本校で取り組んでいる「フォーサイト手帳」には、計画的に自ら学びに向かう力を高めることを、「言語活動」は思考・判断・表現の力を高めることを、「聴く力の向上」は基礎的基本的な知識や技能を高めることをねらいとして、本校の指導の重点としています。

＜カリキュラムマネジメント表＞

＜1学年＞

| 1学年 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------|--|-----------------------------|----------------------------------|--|----------------------|--------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|-------------------------|---------------------------|----------------------|-----------------------------|
| 学校行事 | 始業式 入学式 | 校外学習 | 中体連 | 終業式 | 終業式 | 体育大会 | 青朔祭 | キャリア活動日 | 終業式 | 始業式 | 第4回教科テスト | 卒業式 修了式 |
| 学習関係の予定 | 学カテスト | 学カテスト | 第1回教科テスト | 第1回教科テスト | 第2回教科テスト | 第2回教科テスト | 生徒活動 (青朔祭) | 第3回教科テスト | 第3回教科テスト | 第3回教科テスト | 第4回教科テスト | 卒業式 修了式 |
| 指導の重点 | 良い習慣の定着 | 行事への取組 | 学習の成果を見直す | 1学期の振り返り | 2学期の見直し | 生徒活動 (体育大会) | 生徒活動 (青朔祭) | キャリア学習 (職業) | 2学期の振り返り | 3学期の見直し | 学習の成果を見直す | 卒業式に合わせた意識 |
| 国語 | ことばに出会うために はじまりの風 | 情報整理レッスン 比較・分類 漢字の組み立てと部首 | わかりやすく説明する タイコンは大きな根? ちよっと立ち止まって | 言葉を集めよう 空の鳥三題 言葉の単位 | 大人になれなかった芽たち..... | 物語 「星のかが降るころに」 方言と共通語 | 古典「いろは歌」 漢字の音訓 「言葉」をもつ鳥ラッシュ ウカラ | 漢文「今に生きる言葉」 歴史小説 | 作政物語 言葉の関係を考えよう | 「不便」の価値を見つめ直す 単語の性質を見つめよう | 小説 「少年の日の思い出」 | 特「さくら」の 1年の学びを振り返ろう |
| 社会 | 地理分野 世界と日本の地域構成 | 人々の生活と環境 | アジア州 | ヨーロッパ州 | アフリカ州 | 北アメリカ州 | 南アメリカ州 オセアニア州 | 歴史分野 古代国家の成立と東アジア | 武家政権の成長と東アジア | 武家政権の成長と東アジア | 武家政権の展開と世界の動き | 武家政権の展開と世界の動き |
| 数学 | 整数の目方 正の数の数 | 加法減法乗法除法 | 文字と式 | 方程式 | 方程式 | 方程式の利用 | 比例反比例 | 平面図形 | 空間図形 | 空間図形 | データの分析 | 1年間のまとめ |
| 理科 | いろいろな気体とその性質 | いろいろな気体とその性質 植物の特徴と分類 | 植物の特徴と分類 | 動物の特徴と分類 | 水溶液の性質 | 物質のすがたとその変化 | 身近な大地 | ゆれる大地 火をぶく大地 | 揺る大地 | 光による現象 | 音による現象 | 力による現象 |
| 音楽 | 歌唱に親しもう「桜歌」 「Be! live」 「ドクミの歌」 「夏の思い出」 | リコーダー「エーザリアス」曲想表現の工夫・音楽の諸記号 | 混声3部合唱の響き① | 混声3部合唱の響き① | 混声3部合唱の響き① | 混声3部合唱の響き① | 「美しいリズム曲をつくらう」 音符の学習と創作活動 | 情景を表した音楽「春」 | 争「六段の闘」 「さくら さくらを演奏しよう」 | 混声合唱の響き② 「旅立ちの日に」 | 混声合唱の響き② 「旅立ちの日に」 | リコーダー二重奏の響き 「春(二重奏)」 |
| 美術 | 船舶の使い方 方 | ・ボスターカラーの使い方 | ・動物を描く (絵画) | ・動物を描く (絵画) | ・文字表現の可能性 (デザイン) | ・気持ちを伝えるデザイン | ・気持ちを伝えるデザイン | ・気持ちを伝えるデザイン (鑑賞) | ようこそ「石笠荘」 (彫刻) | ・木と親しむ暮らし (工芸) | ・木と親しむ暮らし (工芸) | ・木と親しむ暮らし (工芸) |
| 保健体育 | オリエンテーション 体づくり運動 | 新体操 陸上競技 ハレーボール | 陸上競技 ハレーボール | 陸上競技 ハレーボール | サッカー | サッカー | 器械運動 | 器械運動 | 柔道 タンズ | 柔道 タンズ | バスケットボール | バスケットボール |
| 技術・家庭 | 情報セキュリティ 情報セキュリティ コンピュータの基本操作 | 生物育成の技術 | 栽培実習「容器栽培」 育成レポート | ものづくりの基本 生活や社会とのかわり 製図、設計 | 木材加工実習 | 木材加工実習 | 木材加工実習 | 食生活 食育の役割、栄養素 食品の選択 | 食生活 日常食の調理 | 食生活 食文化、献立づくり | 住生活 住まいのはたらき | 住生活 安全な住まい |
| 英語 | Nice to Meet you Hello, Everyone! | Our New Teacher | Our School | Friends in New Zealand "All about Me" Poster | My Brother in Hawaii | A Rakuo Performer of the U. K. | An Online Tour of the U. K. | Think Globally, Act Locally | My Hero | Winter Vacation | This Year's Memories | My Favorite Event This Year |
| 学活 | 学習関き・前期学習組織 | 行事への取組 | 行事のまとめ | 夏休み前までの振り返り | 冬休み前までの見直し | 学年体育大会 | 後期学習組織 | 後期学習組織 | 冬休み前の振り返り | 学年末までの見直し | 進級に向けて | 1年間のまとめ |
| 道徳 | B1 思いやり、感謝 | A1 自主、自立、自由と責任 | B3 友情、信頼 | A5 真理の探究、創造 | D1 命の大切さ (講演) | D19 生命の尊さ | D2 自然愛護 | A2 節度、節制 | D19 生命の尊さ | C9 国際理解、国際貢献 | C8 我が国の伝統 | D4 よりよく生きる喜び |
| 総合 | B4 相互理解、寛容 | A2 節度、節制 | C2 公正、公平、社会正義 | M4 希望と勇気、克己と強い意志 | M4 希望と勇気、克己と強い意志 | M4 希望と勇気、克己と強い意志 | C4 勤労 | C3 社会参画、公共の精神 | C1 遵法精神、公徳心 | C7 郷土の伝統 | C7 郷土の伝統 | D4 よりよく生きる喜び |
| | B2 礼儀 | B1 思いやり、感謝 | 旅行的行事の取組 | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ |
| | オリエンテーション | 旅行的行事の取組 | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ |
| | 旅行的行事の取組 | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ | 職業しらべ |

<2学年>

| 2 学年 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | |
|---------|-----------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|---|----------------------------|--------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|---|------------------------|
| 学校行事 | 始業式 入学式 | 宿泊学習 | 中体連 | 終業式 | 始業式 | 体育大会 | 青祭祭 | キャリア活動日 | 終業式 | 始業式 | | 卒業式 修了式 | |
| 学習関係の予定 | | 学力テスト | 第1回教科テスト | 教科テスト | 第1回教科テスト | 第2回教科テスト | キャリア学習(職業) | 第3回教科テスト | 第2学期の振り返り | 3学期の見直し | 第4回教科テスト | 卒業進級に向けた意識 | |
| 指導の重点 | 良い習慣の定着 | 行事への取組 | 学習の成果を見直す | 1学期の振り返り | 2学期の見直し | 生徒活動(青祭祭) | キャリア学習(職業) | 学習の成果を見直す | 2学期の振り返り | 3学期の見直し | 学習の成果を見直す | 卒業進級に向けた意識 | |
| 国語 | 古典「枕草子」クマザミ増加の原因を探る | 文法「自立語」熟語の構成短歌に親しむ | 九州地方 中国四国地方 | 短歌を味わう言葉の力 | 類義語対義語多義語読書を楽しむ | ヒューマンノイド字のない漢字表現を工夫して書く | 敬語モアイは語る職業用語 | 平家物語仁和寺にある法師 | 漢詩の風景君は最後の旅費を知っているか | 用言の活用走れメロス | 走れメロス行風語 | 水送り仮名 | |
| 社会 | 地理分野日本の地域的特色九州地方 | 九州地方 中国四国地方 | 九州地方 中国四国地方 | 近畿地方 中部地方 日本のおさまさま地域 | 関東地方 | 東北地方 北海道地方 | 歴史分野武士による全国支配の完成 | 天下泰平の世の中 | 欧米諸国における近代化の始まり | 明治政府による近代化の始まり | 近代国家への形み | 帝国主義と日本 | |
| 数学 | 式の計算連立方程式 | 式の計算連立方程式 | 連立方程式の利用 | 1次関数 | 1次関数 | 方程式と1次関数1次関数の利用 | 平行と合同三角形と四角形 | 平行と合同三角形と四角形 | 三角形と四角形 | 三角形と四角形 | 確率 | データの分析1年間のまとめ | |
| 理科 | 生物の体のつくりとはたらき 生物の体のつくりとはたらき | 生物の体のつくりとはたらき 動物の体のつくりとはたらき | 生物の体のつくりとはたらき 動物の体のつくりとはたらき | 化学変化と原子分子物質のまじり方・物質のまじり方 | 化学変化と原子分子物質のまじり方・さまざまな化学変化 | 化学変化と原子分子物質のまじり方・質量 | 電流とその利用電流の性質 | 電流とその利用電流の性質 | 電流とその利用電流の正体・電流と磁界 | 地球の大気と天気の変化大気中の水の変化天気の変化と大気の動き | 地球の大気と天気の変化大気中の水の変化天気の変化と大気の動き | 地球の大気と天気の変化大気中の水の変化天気の変化と大気の動き | |
| 音楽 | 曲想を味わって歌おう「浜辺の歌」【早稲賦】 | オーケストラの楽器の音「ボレロ」 | リコーダー「春」曲型表【合唱発表会 学年合唱曲】 | 混声3部合唱の広がり①【合唱発表会 学年合唱曲】 | 混声3部合唱の広がり①【合唱発表会 学年合唱曲】 | 混声3部合唱の広がり①【合唱発表会 学年合唱曲】 | 曲の形式の理解【交響曲第5番(運命)】 | 曲の響きを味わおう「さくらさくら」創作活動 | 響の響きを味わおう「さくらさくら」創作活動 | 混声合唱の広がり②【旅立ちの日に】 | 日本の伝統芸能の魅力「歌舞伎『勘十郎』から」 | リコーダー②「威風堂々」 | |
| 美術 | ・わかりやすく情報を伝える～ピクトグラムのデザイン | ・わかりやすく情報を伝える～ピクトグラムのデザイン | ・わかりやすく情報を伝える～ピクトグラムのデザイン | ・わかりやすく情報を伝える～ピクトグラムのデザイン | ・形と色の連続(線画)・抽象と象徴(彫刻) | ・抽象と象徴(彫刻) | ・抽象と象徴(彫刻) | ・マグリットとデペイズマン(線画)・空想の世界へようこそ(線画) | ・マグリットとデペイズマン(線画)・空想の世界へようこそ(線画) | ・空想の世界へようこそ(線画) | ・空想の世界へようこそ(線画) | ・空想の世界へようこそ(線画) | |
| 保健体育 | オリエンテーション体づくり運動 | 陸上競技 サッカー | 陸上競技 サッカー | 陸上競技、サッカー | ソフトボール | ソフトボール | 器械運動 | 器械運動 | 柔道 ダンス | 柔道 ダンス | バスケットボール | バスケットボール | |
| 技術・家庭 | 自分の成長と家族 | 幼児の成長と家族 | 幼児の成長と家族 | エネルギー変換の技術 エネルギーの利用 | エネルギー変換の技術 エネルギーの利用 | エネルギー変換の技術 エネルギーの利用 | エネルギー変換の技術 エネルギーの利用 | 機械工作実習 家庭生活 衣服の選択 | 機械工作実習 家庭生活 衣服の選択 | 機械工作実習 家庭生活 衣服の選択 | 機械工作実習 家庭生活 衣服の選択 | 機械工作実習 家庭生活 衣服の選択 | |
| 英語 | My Spring Vacation trip? | What can we experience on a trip? | What is local food? | What kind of job are you interested in? | My Favorite Japanese Food | History of Clocks | What is important in a homestay? | What design is good for everyone? | A Glass of Milk | How can we make a good presentation? | My School and School Life | What are World Heritage sites and their problems? | |
| 学活 | 学級団結・前学期総組織 | 行事への取組 | 行事への取組 | 1学期の振り返り | 2学期の見直し | テストの振り返り | 後学期総組織 | 後学期総組織 | 2学期の振り返り | 3学期の見直し | 進級へ向けて | 1年間のまとめ | |
| 道徳 | 06 学校生活集団生活 A1 自主、自立、自由と責任 | B4 相互理解、寛容 B3 友情、信頼 | C2 公正、公平、社会正義 D1 生命の尊さ A1 自主、自立、自由と責任 | D4 よりよく生きる喜び C5 家族愛、家庭生活の充実 | D1 命の大切さ(講義) D1 生命の尊さ | A2 節度、節制 B2 礼儀 | C4 勤労 C3 社会奉獻、公共の精神 | C8 我が国の伝統 C7 郷土の伝統 | B4 相互理解、寛容 C9 国際理解、国際貢献 D2 自然愛護 | A Glass of Milk | D3 感動、畏敬の念 | D4 よりよく生きる喜び | C2 公正、公平 社会正義 D1 生命の尊さ |
| 総合 | オリエンテーション 宿泊学習前学習 | 宿泊学習前学習 | 宿泊学習前学習 | 職業体験前学習 | 職業体験前学習 | 職業体験前学習 | 職業体験前学習 | 職業体験前学習 | 職業体験前学習 | 職業体験前学習 | 職業体験前学習 | 職業体験前学習 | |

<3学年>

| 3 学年 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---------|-----------------------------------|---|---|--|------------------------------|---|---------------------------------|---|--|---------------------------------------|---|------------------------------|
| 学校行事 | 始業式 入学式 | 宿泊学習 学力テスト | 中体連 第1回教科テスト | 終業式 | 始業式 | 体育大会 第2回教科テスト 進研ゼミ・学力テストA | 曹樹祭 学力テストB 学力テストC | キャリア活動日 第3回教科テスト 学力テストC | 終業式 | 始業式 | | 卒業式 修了式 公立高校入試 通知書配付 |
| 学習関係の予定 | | | | | | | | | | | | |
| 指導の重点 | 良い習慣の定着 | 行事への取組 | 学習の成果を見直す | 1学期の振り返り | 2学期の取組 | 生徒活動(曹樹祭) 【音響2】慣用句・ことわざ・故事成語 | キャリア学習 | 学習の成果を見直す | 2学期の振り返り | 3学期の見直し | 学習の成果を見直す | 卒業進路に向けた意識 |
| 国語 | 季節のしおり 春 【詩】初恋 | 【古文】夏草一おくのほそ道 | 【アビエーチ】自分の魅力を伝える | 【言語】言葉を選ぼう | 【詩】挨拶 | 【音響2】慣用句・ことわざ・故事成語 | 【古文】古典を心の中に | 【論説】新聞の社説を比較して読もう | 【論説】作られた「物語」を超えて | 【文法】「ない」の違いがわからない？ | 【論説】誰かの代わりに | 【詩】わたしを束ねないで |
| 社会 | 歴史分野 第一次世界大戦と民族独立の動き | 戦争に向かう世論 | 現在に続く日本と世界 | 公民分野 現代社会と私たちの生活 人権と共生社会 | これからの人権保障 | 現代の民主政治 | 国の政治のしくみ | くらじと経済 | 価格の動きと金融 | 国民生活と福祉 | 国際社会と世界平和 国際問題とわたしたち | 3年間のまとめ |
| 数学 | 式の計算 | 因数分解 | 平方根 | 2次方程式 | 2次方程式 | 関数=ax ² | いろいろな関数 | 相似な図形 | 円 | 三方方の定理 | 標本調査 まとめと復習 | 3年間のまとめ |
| 理科 | 生物のふえかたと成長 | 遺伝の原則性 生物の多様性と進化 | 水溶液とイオン | 電池とイオン 酸・アルカリと塩 | 力の合成と分解 | 物体の運動 | 仕事とエネルギー | 多様なエネルギーと 移り変わり エネルギー資源と その利用 | 宇宙の天体 太陽と恒星の動き | 月と金星の動きと 見え方 自然と人間 | 持続可能な社会をざし て 科学技術の発展 3年間のまとめ | 3年間のまとめ |
| 音楽 | 日本の美しい情景を表す歌「花」 | オーガスタラの豊かな表現「フルタハ」 | リコーダー「威風堂々」 曲思表現の工夫と創作活動 | 進声3部合唱の深まり① 【合唱発表会 学年合唱曲】 | 進声3部合唱の深まり① 【合唱発表会 学年合唱曲】 | 進声3部合唱の深まり① 【合唱発表会 学年合唱曲】 | 進声3部合唱の深まり① 【合唱発表会 学年合唱曲】 | 進声3部合唱の深まり① 【合唱発表会 学年合唱曲】 | 進声3部合唱の深まり① 【合唱発表会 学年合唱曲】 | 進声3部合唱の深まり① 【合唱発表会 学年合唱曲】 | 進声3部合唱の深まり① 【合唱発表会 学年合唱曲】 | 進声3部合唱の深まり① 【合唱発表会 学年合唱曲】 |
| 美術 | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン | 私の理想の部屋～一点透視図法のアザイン |
| 保健体育 | オリエンテーション 体づくり運動 | 新体力テスト 陸上競技 | 陸上競技 サッカー | 陸上競技 サッカー | ソフトボール | ソフトボール | 器械運動 | 器械運動 | 器械運動 | 柔道 ダンス | 柔道 ダンス | バスケットボール |
| 技術・家庭 | 消費生活・環境 家庭生活と消費 | 消費生活・環境 購入・支払いと生活情報 | 消費生活・環境 消費者の生活 | 情報技術 情報とコンピュータ | 情報技術 情報の表現と伝達 | 情報技術 プロگرامミング | 情報技術 プロگرامミング | 情報技術 プロگرامミング 調理実習 | 情報技術 プロگرامミング | 情報技術 プロگرامミング | 情報技術 プロگرامミング | 金属加工実習 |
| 英語 | Discover a New Side of Classmates | What is special about Japanese pop culture? | How do you choose your clothes? | Discover Japan | How can we save animals? | How can we help each other in a disaster? leader? | What makes a good leader? | My Activity Report | What does it mean to be a global citizen? Debate | Let's have a Mini Debate | Let's have a Mini Debate | 3年間のまとめ |
| 学活 | 学習の振り返り | 行事への取組 | 行事のまとめ | 夏休み前の振り返り | 冬休みまでの見直し | 陸上競技大会の取組 | 後期学級組織 | 進路学習 | 冬休み前の振り返り | 卒業までの見直し | 卒業まで | 3年間のまとめ |
| 道徳 | 行事への取組 | 生徒総会学級議案審議 | A1 自主、自律、自由と責任 B4 相互理解、寛容 D2 自然愛護 | D3 感動、畏怖の念 C5 家族愛、家庭生活の充実 D1 生命の尊さ | D1 生命の尊さ 前期のまとめ | D1 生命の尊さ 前期のまとめ | C2 公正、公平、社会正義 C4 勤労 B2 礼儀 | A1 自主、自律、自由と責任 C7 郷土の伝統と文化 C7 国の伝統と文化 | C3 社会参画、公共の精神 D4 よりよき生き生きの喜び C2 公正、公平、社会正義 | B4 相互理解、寛容 A5 真理の探究、創造 D1 生命の尊さ | A4 希望と勇気、克己と強い意志 A5 真理の探究、創造 D1 生命の尊さ | 3年間のまとめ |
| 総合 | オリエンテーション 修学旅行事前学習 キャリア学習 | 修学旅行事前学習 キャリア学習 | 修学旅行事前学習 キャリア学習 | キャリア学習 曹樹祭の取組 | 上級学校訪問事前学習 キャリア学習 | 上級学校訪問事前学習 キャリア学習 | 曹樹祭の取組 上級学校訪問 | 上級学校訪問 上級学校訪問後学習 | 地域学習・ボランティア活動 キャリア学習 | 地域学習・ボランティア活動 キャリア学習 | 地域学習・ボランティア活動 キャリア学習 | キャリア学習 3年間のまとめ |

4、西岡中学校の生活について

1 目指す私たちの姿

学校生活の中で、だれもが個人として認められ、厳しい中にも、明るく楽しい学校生活を送ることができ、学校全体としても他の人を思いやることのできる集団に育つよう、私たちは、次のことを努力します。

- 1) お互いに尊重し、協力する生徒を目指します。
- 2) 真理を求め、自分を厳しく鍛える生徒を目指します。
- 3) 中学生にふさわしい常識を身につけ、節度ある行動が取れる生徒を目指します。

2 生徒心得

だれもが豊かで、充実した学校生活を過ごすため、次のことを心の中に留めておく生活の信条とします。

- 1) お互い、認めあい、何事にも積極的に取り組みます。
- 2) 信頼と友愛の精神を基本に、人間性豊かな自己の確立を目指します。
- 3) 生命を尊び、安全な生活を心がけます。

3 学校生活について

(1) きまり

① 時間について

- ・登校は8時15分から8時30分までになりますが、余裕をもって一日を始めるために、8時25分までに教室に入り、着席してシャボテンの入力とフォーサイトの記入をしましょう。
- ・8時15分前に学校に到着した時は、生徒用の扉が解錠されるまで玄関前で待ちましょう。8時15分になっても生徒用扉が開かないときは職員用の扉から校舎に入ってください。
- ・8時15分前に校舎に入る用事があるときには、担当の先生（部活、委員会など）の指示にしましょう。
- ・朝学活後の西岡タイム終了から1時間目始まりまでの10分間は、授業準備のための時間となります。廊下などで友達とおしゃべりなどをする時間ではありません。落ち着いて授業準備をしましょう。
- ・遅刻したときは、教室に行く前に職員室に立ち寄り、「何年何組の誰か」と「遅刻の理由」を職員室の先生に報告してから教室に向かいましょう。
- ・休み時間は、次の授業の準備のために3分前行動を心がけて着席しましょう。
- ・下校は
 - ① 活動がないときは清掃終了時刻まで
 - ② 学級、学年、委員会活動があるときは16時40分までに校外に出ましょう。
 - ③ 部活動は、各部活動のルールに従い、速やかに行いましょう。

② 身だしなみについて

○標準服について

- ・標準服は、上は青のシャツ、または水色のポロシャツ。紺のブレザー（上着）、青のストライプのネクタイ、紺のニットのベスト。下は紺のズボンまたはスカートで、いずれも、本校の標準服として認められているものです。名札を左の胸につけましょう
- ・標準服を着用し、加工や変形をしてはいけません。

- ・校内では名札をきちんとつけましょう。
- ・シャツの裾はズボンに入れ、スカート丈は膝が隠れる長さにしましょう。

○標準服の着用について

【日常生活において】

- ・標準服の着用については、上着の着用等は本人が判断してください。
- ・標準服を着用する際の組み合わせは、本校の標準服として販売されているものであれば、本人が判断してよいものとします。
- ・中のシャツは第一ボタンまで開けてもよいですが、ネクタイを着用する場合は第一ボタンもしめましょう。
- ・ポロシャツを着用する際、暑ければ裾を出してもかまいませんが、シャツを着用する場合は裾を中に入れましょう。

【儀式的行事において】

- ・儀式的行事《始業式、終業式、修了式、入学式、卒業式（総練習を含む）》では上着とネクタイを着用しましょう。
- ・1学期終業式、2学期始業式は上着とネクタイを着用しなくてもかまいません。

○ジャージの着用について

- ・ジャージの着用を指示された教科の授業ではジャージを着用しましょう。
- ・行事等で指示されたときはジャージ登校になります。
- ・ジャージの着用については学校指定のジャージを着用し、ジャージの中は白または紺色のTシャツ（ワンポイント可）、指定のハーフパンツとします。Tシャツの裾はハーフパンツやジャージの外に出しても構いませんが、上のジャージのチャックをきちんとするなど、着こなしがだらしないようにしてください。
- ・上靴は廊下などに痕が残るため、靴底は黒以外のものにしましょう。（黒以外の色でも廊下等に痕が残るようであれば履かないようにしてください。）
- ・頭髪は清潔を第一とし、自然でさっぱりとした髪型を心がけましょう。髪を束ねるときは派手でないゴムを使用し、髪飾り（長いもの、装飾付きのもの）は使用しないこと。整髪料の使用や、染色、脱色などはしてはいけません。
- ・髪、眉毛の加工、化粧、マニキュア、ピアスなどの装飾品はしてはいけません。

③ その他

- ・靴は大きさ、丈夫さ、使いやすさ、安全性などを考え、通学に適したものを自主的に判断・選択しましょう。
- ・学習に不必要なもの（携帯電話、ゲーム類など）は持ってきてはいけません。
- ・携帯電話（スマホ）を定期的に持参する必要がある人は、保護者の方が担任の先生に申し出て、相談の上、届出が必要になります。突然持参することが必要になったときは、保護者の方が必ず担任の先生に連絡をするようにして下さい。保護者の方から連絡や届出がない場合は持ち込めません。
- ・金銭や貴重品などは持ち込まず、事情があって持ってきた時は、朝のうちに担任の先生に預けましょう。
- ・登下校時の買い物、飲食はしてはいけません。
- ・自転車通学は禁止です。

(2) 常識的な判断によるもの

中学生としてふさわしいもの。また、流行を追わず、華美にならないもの。常に清楚な身だしなみを心がけましょう。

- ・ソックスの色、柄、形は華美なものをさげましょう。タイツも同じ扱いです。
- ・外靴は、通学しやすいものを選び、高価なものはさげましょう（安全面、盗難防止のため）。
- ・コート類は、奇抜なものや華美なもの、高価なものはさげましょう。
コート類の着用は登下校時のみとします。
- ・気温の高い時期は、上着を着用しなくてもかまいません。ただし、着くずしたりせず、名札もきちんとつけましょう。気温の低い時期は、下着などで調節し、防寒を心がけ、健康面にも注意しましょう。

(3) 生活の仕方

- ・欠席、遅刻、早退の連絡は、事前にわかっている場合にはわかった時点で保護者の方が学校に連絡し、当日わかった場合は8時20分までに保護者の方に電話、または「すぐーる」で連絡してもらいましょう。
- ・靴箱は一人分が上段と下段に分かれています。「上段に上靴、下段に外靴」を入れてください。
- ・上靴を忘れたときは、担任の先生に申し出て、貸し出し用の上靴を借りましょう。朝の登校時であれば担任の先生ではなく、玄関にいる先生でも構いません。
- ・傘は、朝に使用したものは玄関にある所属学級用のバケツに入れましょう。各学級の係は1校時までバケツを教室に運びましょう。朝に使用しなかった傘は、バケツは使用せず、各自が教室に持参しましょう。下校時は、帰り学活で各自の傘をバケツからとり、バケツは係が玄関に戻しましょう。
- ・トイレは、原則として所属学級の階のものを使用しましょう。
- ・トイレや水飲み場はみんなが困らずに安心して使用できる環境でなければなりません。また、みんなが使いやすい環境でなければなりません。トイレや水飲み場など、みんなで使用する場所でのいたずらは決して行わないようにしましょう。
- ・移動教室や許可を得た場合を除き、他学年の廊下には行かないようにしましょう。
- ・他の学級の教室に入ってはいけません。
- ・各自の学習用具に記名しましょう。
- ・学校の物品等を破損してしまったときは、すぐに先生に申し出ましょう。

*現在は、標準服での登校が基本となっています。体育や作業的な授業がある日はジャージ登校を行い、更衣室での密集を回避していますし、クリーニングが必要な場合はジャージ登校を認めていますが、基本は標準服での登校です。ジャージと標準服の好きな方を着てよいという意味ではありません。

4 マナー

- ・あいさつから全てのことが始まります。「あいさつは元気よく」を心がけましょう。来校された方にもあいさつをしましょう。
- ・「時」「場所」「相手」「状況」に応じた「言葉づかい」や「声の大きさ」を心がけましょう。大きすぎる声はまわりの人の迷惑になる場合があります。特に、心を傷つける言葉にならないよう、まわりの人の気持ちを考えた思いやりのある言葉づかいをしましょう。

5 校外生活について

以下にあげることは、札幌市学校教護協会という、各学校の生徒指導担当の先生方が皆さんを事件や事故から守るためにつくった校外生活の目安です。この目安をもとに、保護者の方と十分に話し合い、中学生としてふさわしい判断と責任ある行動がとれる生徒になってください。

(1) 外出

- ・午後7時までには帰宅しましょう。ただし、塾や習い事は除きます。万一の事故に備えて身分証明書を携帯してください。

(2) 映画、催し物（コンサートなど）鑑賞

- ・保護者の方の同伴が望ましいです。友人同士で行くときは、必ず保護者の方の許可をもらってください。

(3) キャンプ、登山、海水浴、カラオケボックス、マンガ喫茶、ネットカフェ

- ・友人同士では行かないで下さい。保護者の方、またはそれに準ずる人と行ってください。

(4) プール、スキー、スケートなど

- ・万一の事故に備えて複数で行ってください。

(5) ゲーム場

- ・午後6時以降の利用はできません。ただし、午後6時から午後10時においては、保護者同伴であればこの限りではありません。（これは条例で決まっています。）

(6) パチンコ店など

- ・パチンコ店、マージャン店、競馬場へ行ってはいけません。

(7) アルバイト

- ・原則として中学生のアルバイトはできません。ただし、新聞配達など、学校の勉強に支障にならないと校長先生が認めたときは例外です。必ず学校に届け出をしなければなりません。

(8) 外泊

- ・単独またはグループであっても、してはいけません。

(9) その他

- ・中学生が、思わぬ事故や誘惑に巻き込まれる危険が増えています。それを避けるためには、きまりの目安を守るだけでなく、各自が気がついたことで自分の身を守ることも大切です。例えば、「派手な服装をしない」「多額の金銭を持ち歩かない」など、自らつけこまれるような“すき”をつくらないことも大切です。万一事故に巻き込まれたり、巻き込まれそうになったときは、友人と協力してその状況を回避し、ためらわず警察や付近の人に助けを求めるなどの判断ができるように、日頃から考えておくことが大切です。

5、令和8年度の行事

年間の行事は、ある程度の予定はしていますが、諸般の事情で予定を変更せざるを得ない場合があります。生徒の安全と健康を第一に考えながら、予定していた教育活動の目的を果たすことができるように工夫してまいります。月行事予定表で確認していただくようお願いいたします。

<校内での主な行事>

…今年度 実施予定の行事…

- 授業参観、学級・学年PTA、体文振総会 5月 1日（金）
- 夏休み前 個人懇談会 7月 14日（火）～22日（水）
→ 1学期の様子についての3者懇談
- 陸上競技大会 円山競技場改修のため使用不可
→ 今年度は学年ごとに校内で体育大会を実施
- 青翔祭①（学校祭） 10月 2日（金）
- 青翔祭②（合唱発表会） 10月 30日（金）
→ 昨年度一日日程で行っていた青翔祭を別日に分けて実施予定
- 冬休み前 個人懇談会 12月 10日（木）～17日（木）
→ 3年生は出願先を決定する時期となります
- 第46回 卒業式 3月 15日（月）

<校外での主な行事>

- 3年生修学旅行（東北方面2泊3日） 6月 4日（水）～6日（土）
- 2年生宿泊学習（小樽方面1泊2日） 5月 26日（火）～27日（水）
- 1年生校外学習（札幌市内研修） 5月 29日（金）

<3年生の進路指導にかかわる予定>

- 進路説明会 10月 23日（金）
- 私立高校入試 A日程 2月 16日, 17日 B日程 2月 19日, 20日
- 公立高校入試 3月 3日, 4日

各学年の旅行的行事は、1度だけの貴重な機会です。仲間とともに学習し、楽しい思い出をつくれる時間です。また、3年生にとっては将来にかかわる進路選択を最優先で考えなければなりません。心に残る、そして後悔のないものになるよう取り組んでまいります。

6、部活動

<部活動を行う上での約束（抜粋）>

◆基本的な心得

- 礼儀を大切に、部活の時間だけでなく、普段からあいさつをしっかりとやるよう心がける。
- 活動のある日、活動時間を必ず家庭に連絡しておくこと。
- 服装は体育時のもの、部で指定されたユニフォーム等を着用し自由になりすぎないようにすること。
- 部活動の行き帰り途中での寄り道や買い食いは禁止する。
- 私服で登校すること、自転車で登校することは禁止する。（遠征など他施設を利用する場合も同様）
- 貴重品は持ってこない。やむを得ず持ってきた場合は、顧問に預けることを原則とする。
- 顧問の先生が不在の時は原則として活動できない。
- 長期休業中は上靴を置いていかない。春休みは靴箱を使用せず、部活ごとに床に靴を並べて置く。
- 電子ロック施錠時はインターホンを使用し、来校者名と来校目的をしっかりと告げる。
コーンなどでドアを開けたままにしない。また、電子ロックは必ずスイッチを押して開錠する。
- 休日や再登校時には、部活動ごとで玄関に集合し、まとまって入校するように心がける。

◆活動時間

平日の下校時間は屋内、屋外ともに後片付けを含めて 18時30分 を厳守する。

| 日 課 | 清掃終了 | 場 所 | 活動時間 |
|-----------------------|-------|----------|--|
| 4 時間 個人懇談日 | 13:55 | 体育館(2交代) | 15:30~17:00、17:00~18:30 |
| | | 屋外、校舎内 | 15:30~18:30 |
| 5 時間 | 14:55 | 体育館(2交代) | 15:00~16:45、16:45~18:30 |
| | | 屋外、校舎内 | 15:00~18:30 |
| 6 時間 | 15:55 | 体育館 | 16:00~18:30 |
| | | 屋外、校舎内 | |
| (部活動休止日以外の)職員会議・研修課の日 | | | 16:50~18:30 |
| 休 日 | | 体育館(4交代) | 6:30~8:30、8:30~11:00、11:00~13:30、13:30~16:00 |
| | | 屋外、校舎内 | 6:30~16:00 |

- ※ 職員会議や研修会の日部活動は16時50分に再登校する。
- ※ 上記以外の再登校は、基本的に「給食なし」は15:30から「給食あり」は16:30からの活動とする。特に、校舎内での活動については、約束を守って行動する。
- ※ 休日は、顧問の先生が来てから校舎に入ることが原則なので、早く来過ぎない。

◆途中入部、退部の扱いについて

- 途中入部の手続きは、入部希望者はまず担任の先生に申し出ること。その後、部活顧問の先生に申し出る。
- 年度途中での自主的な退部は認めない。やむを得ない場合は、次の手続きによって認める。
 - ①顧問の先生と保護者に退部について相談する。
 - ②担任の先生に申し出て、『退部願』用紙をもらう。
 - ③必要事項を記入し、保護者に署名・押印をもらう。
 - ④担任の先生にサイン（印）をもらう。
 - ⑤顧問の先生に退部願を提出する。

※ 昨年度会員費を値上げさせていただきました。値上げ分の一部を備品費として予算建てし、金額面で各部活の活動費では購入が難しい備品を購入しております。今年度も生徒のより良い活動のために十分な協議を重ね、購入する予定です。

(例：陸上部のハードル、野球部のキャッチャー用プロテクター、バスケットボール部の試合運営用具、吹奏楽部の楽器修理、美術部のイーゼル)

7、安全にかかわる確認 (保護者の皆さまへの連絡方法)

- ① より迅速・確実に連絡するための備え →→→ 連絡アプリ「すぐーる」の活用
- ② 震災など、通常の連絡手段が取れない場合の備え → 「緊急時の連絡方法」による情報提供

※個人情報保護の観点から、「学級連絡網」は廃止しています。

<緊急時の連絡方法>

◆北海道胆振東部地震のときのように、通信手段が確保できないような緊急事態の場合、下記の場所に連絡内容を記した「西岡中学校からのお知らせ」を掲示させていただくことになっています。すぐーるの配信や学校ホームページによる情報発信ができない場合の手段としてお知りおきください。

中学校からの情報掲示場所

- ① 西岡小学校 (西岡2条9丁目1-1) ② スイーツラボ(西岡店) (西岡4条10丁目3-1) ③ ラッキー西岡店 (西岡3条11丁目3-16)
- ④ 西岡南小学校 (西岡4条12丁目7) ⑤ セブンイレブン札幌西岡4条店 (西岡4条13丁目22-20)
- ⑥ 西岡中学校 (西岡3条12丁目1-1)

ご協力くださる皆様に感謝申し上げます。

より良い中学校生活のために

「学校」と「保護者の皆様」の協力体制が不可欠です。

情報を共有し、子どもたちのより良い成長に関わっていくことができるように努めてまいります。ご協力をお願いいたします。

札幌市立西岡中学校

〒 062-0033 札幌市豊平区西岡3条12丁目1番1号

TEL 011-583-3560 Fax 011-583-1216

ホームページ <http://www.nishioka-j.sapporo-c.ed.jp/>